

宮島 渡 (みやじま わたる)



社会福祉法人恵仁福祉協会 高齢者総合福祉施設アザレアンさなだ総合施設長

学歴：日本大学商学部会計学科卒

筑波大学院人間総合科学研究科生涯発達専攻カウンセリングコース修了

略歴：

- ・医療法人恵仁会 老人保健施設安寿苑
- ・社会福祉法人恵仁福祉協会 特別養護老人ホームアザレアンさなだ
- ・長野大学非常勤講師 社会福祉学部 「地域福祉計画論」「福祉サービス運営管理論」
- ・上田福祉敬愛学院 「介護保険制度論」「福祉倫理」（現在）
- ・松本短期大学 介護福祉士養成学科「認知症の理解」（現在）
- ・社会福祉事業大学専門職大学院 非常勤講師
- ・認知症介護指導者研修（東京センター、大府センター）
- ・介護福祉士ファーストステップ研修講師（長野、大阪、群馬、石川、富山、福井、滋賀）

主な役職・委員

- ・平成 15 年度 「ユニットケアにおけるケアのあり方と職員研修カリキュラムに関する研究」「痴呆性高齢者の暮らしを支援する新たな地域ケアサービス体系の構築に関する調査研究」
- ・平成 16 年度 「小規模多機能ケアの質の確保に関する研究」
- ・平成 18 年度 「介護サービス従事者の研修体系のあり方について」
- ・平成 19 年度 「地域密着型サービスの質の確保と向上に向けた調査研究事業」
- ・平成 20 年度 「介護老人福祉施設等の管理者等の職務課題の明確化と幹部養成プログラム開発に関する調査研究事業」
- ・平成 20、21 年度 「介護サービス基盤の整備方針に関する調査研究」
- ・平成 20～22 年度 認知症ケア高度化推進事業 ワーキング座長
- ・平成 23 年度 「認知症サービス提供の現場からみたケアモデル研究会」（老健事業）
- ・平成 24 年度 「認知症ライフサポートモデル検討委員会」（老健事業）
「認知症ケアパス研究会」（老健事業）
「通所型の地域密着型サービスを拠点とした包括的・継続的な認知症ケアとそれを担う介護職員のキャリアパスに関する調査研究事業」
「災害福祉広域支援ネットワークの構築に向けての調査研究事業」
- ・平成 7～13 年度 長野県社会福祉士会会長
- ・平成 14～15 年度 長野県社会福祉会顧問

- ・平成 8～12 年度 長野県デイサービスセンター協議会会長
- ・平成 11～21 年度 NPO 長野県宅老所・GH 連絡会副会長
- ・平成 22 年度～ NPO 長野県宅老所・GH 連絡会理事長
- ・平成 13～20 年度 NPO 長野県高齢者福祉協会副会長
- ・平成 15～20 年度 長野県社会福祉審議会委員
- ・平成 20～ NPO 地域生活サポートセンター理事
- ・平成 15 年～ NPO キャリア開発機構 理事
- ・高齢者福祉プラン策定委員（第 3 期）
- ・平成 24 年度～ 長野県認知症対策推進協議会委員

主な著書

- 「地域でねばる」（筒井書房）
- 「利用者の生活を支えるユニットケア」（認知症介護研究・研修東京センター 共著）
- 「生活施設のケアプラン実践」（中央法規 共著）
- 「認知症の理解」（中央法規 共著）
- 「認知症に対する介護技術」（第一法規 共著）

ファーストステップ研修への抱負、介護福祉士への期待

現在、大阪介護福祉士会以外 5 県のファーストステップ研修をお引き受けしています。

いずれの受講者も積極的で各県の今後を担う人材だと感じています。

専門職はより高い位置を目指し、常に自己研鑽する必要があります。

私は、ファーストステップ研修がこれまでの振返り、今後に向けた準備のための「段階の踊り場」だと言っています。

その為、これから認定介護福祉士、専門研修、セカンドステップ・・・と段階（キャリア）を昇る上で、必要なステップだと言えます。

介護福祉士の 20 年後を目指して、ファーストステップを受講し、介護の質の向上につとめていただきたいと思います。